

おはようございます。



日本共産党北区議会議員
さがらとしこ
区政レポート

日本共産党議員団
2021.7.27.No.1816.
御相談はお気軽に
TEL とも **3905-0970**
FAX とも
さがらとしこ事務所
赤羽北3-23-17
(バス停「赤羽北3丁目」, マガシティ近く)



コロナパンデミックの中、五輪強行に抗議し封。

感染者 足りない! ワクチンも 急増 ベットも...

7/25 日曜日
10歳未満
~100歳以上
▶日曜日として
これまで
最も多い。



7/26 月曜日
10歳未満~
90代までの方
▶月曜日として
これまで
最も多い。



7月26日の予約再開も 30分で終了に。

- ▶ ワクチン接種は、大混乱です。7月12日、サイト新設も受付もおこなわれましたが、1時間で満杯に。
- ▶ 再開された7月26日には、2万人分(48回分)のワクチンが確保されたとのことですが、30分で満杯。
- ▶ 次にワクチンが入荷するのは、いつた、いつになるか。政府の責任は重大です。

赤羽自然観察公園と 赤羽対馬の森公園 分断する86道路NO! 2021.7.25. 赤羽区民の会

北区は、HPに、以下のような緊急対応を発表しています。2021年7月26日

新型コロナウイルス感染症の再拡大(リバウンド)による患者発生 of 急激な増加に対応するため、患者さんへの医療提供と自宅療養支援を強化します。

(令和3年7月26日~当面の間)

令和3年7月第3週(7/17~23)の北区民の新規発生患者数は231人(速報値)と第4波のピーク(5月第3週)を越えました。また、新規患者数の増加速度が加速していることから、今後もしばらくの間は感染拡大が続くことを想定した対策が必要です。

昨年12月から本年3月にかけての「第三波」では、入院が必要であっても自宅待機となった方が大勢いました。今回の感染拡大にあっても、同様の事態が発生することが想定されます。このため保健所では医療提供(入院調整)と自宅療養支援を強化いたします。

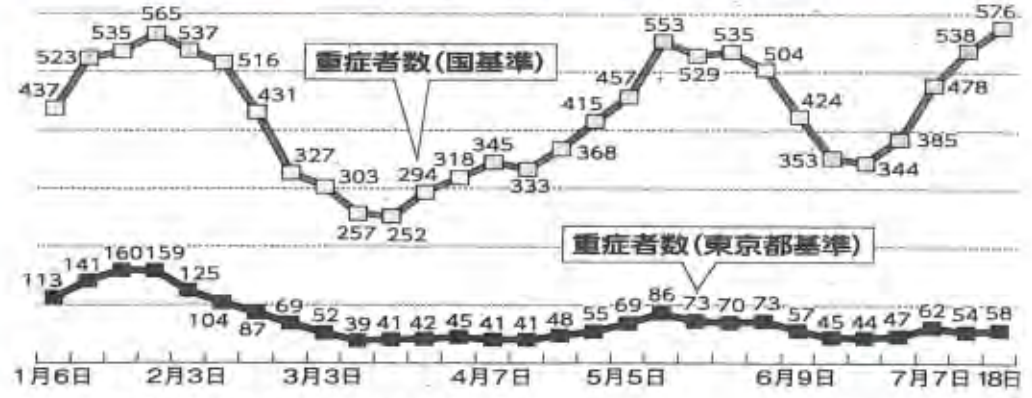
なお、患者発生 of 急激な増加に伴い保健所の業務がひっ迫してきております。区民の皆さまへの対応に時間がかかること、感染経路を探る積極的疫学調査よりも患者さんへの支援活動を優先することや高齢者・障害者施設、医療機関などへの対策を優先する事態も生じるとは思います。ご理解とご協力をお願いします。

- 入院調整など、患者さんへの医療提供活動を優先します
- やむを得ず自宅療養している方への支援活動を優先します。
- 高齢者・障害者施設、医療機関など、重症化しやすい集団への対策を優先します。

「五輪を中止し、コロナ対策に集中を、日本共産党は揺るがず、この立場を貫く。」
7月15日、創立99年の日本共産党です。

日本共産党の谷川智行氏(医師)が指摘しています。

東京都の重症病床使用状況



ワクチン供給不足 はしご外され自治体悲鳴

「しんぶん赤旗」2021.7.26付より

「国は中長期的計画示せ」松下市 武蔵野区 長

新型コロナウイルスのワクチン供給不足問題で、東京都世田谷区の保坂区長と武蔵野市の松下玲子市長が24日夜、映像プロジェクト「チューズ・ライブ・プロジェクト」のインターネット番組に生出演し、自治体現場の実態を訴えました。

ワクチン問題では、菅義偉首相自身が先頭に立って接種加速を促しているのに7月から突然ファイザー製ワクチンの供給が激減。はしごを外された形となった自治体側が悲鳴をあげています。松下市長は、7月中旬以降に国からのワクチン供給量が市の要求の2

「現場の声を聞くべきだ」保坂 世田谷区 長

割以下にまで急減する見込みとなり、個別接種の新規予約をいったん停止したと説明。「これから若い人への接種が進むところで止めざるを得ないのが大変心苦しい」と話し、「国には中期的長期的な計画を出してほしい」と求めました。

保坂区長は、自治体側は計画的な接種を進めようとして、まずは高齢者、次に基礎疾患のある人と順次に接種券を送ってきたが、自衛隊の大規模接種会場が対象を18歳にまで引き下げたときに各自自治体に接種券を求めると殺到したと指摘。そこで券を配ったが、供給不足もあり予約ができないと声が大きくなっていると説明しました。

さらに職域接種等が想定外に広がるなどし、基礎疾患をもつ親より子の大学生が先に接種を済ます逆転現象が起きたり、

2021.7.19付 「しんぶん赤旗」より
東京重症4波超え
都基準は実態見えぬ

東京都の新型コロナウイルス感染者のうち18日時点の重症者数が国基準で576人にのぼっていることがわかりました。すでに第3波や第4波のピークを超える水準です。一方、都基準では同日時点の重症者数が国基準より大幅に少ない58人となっています。日本共産党の谷川智行衆院東京比例 (医師) は、患者のみをカウントして

東京都の新型コロナウイルス感染者のうち18日時点の重症者数が国基準で576人にのぼっていることがわかりました。すでに第3波や第4波のピークを超える水準です。一方、都基準では同日時点の重症者数が国基準より大幅に少ない58人となっています。日本共産党の谷川智行衆院東京比例 (医師) は、患者のみをカウントして

「重症者」の定義は国基準では、集中治療室(ICU)もしくは高度治療室(HCU)などへの入室、または人工呼吸器かECMO(人工肺)の管理中の患者ですが、都基準では人工呼吸器かECMOを使用している患者のみをカウントして

「現場」の数字について、国基準では、集中治療室(ICU)もしくは高度治療室(HCU)などへの入室、または人工呼吸器かECMO(人工肺)の管理中の患者は、必要になる可能性が高い状態の患者数が依然として多い」と警鐘を鳴らすなど、急激な重症患者数の増加によって医療提供体制の逼迫の恐れがあるとして、警戒感を強めています。

門下によるモニタリング会議でも、重症用病床に

ただし、人工呼吸器などをつけていなくても急変する可能性がある人工呼吸器またはECMOによる治療が間もなく必要になる可能性が高い状態の患者数が依然として多い」と警鐘を鳴らすなど、急激な重症患者数の増加によって医療提供体制の逼迫の恐れがあるとして、警戒感を強めています。